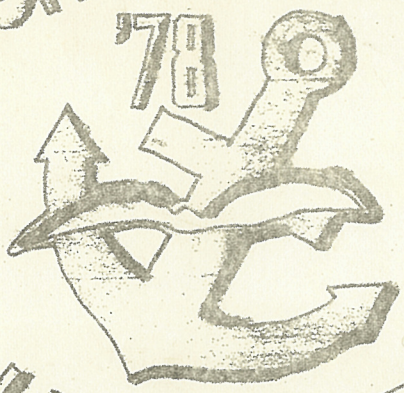


PORT FESTIVAL



IN OTARU

3日(土)

「Battle of Jazz」

北海道大ジャズ研
北大ジャズ研

★北方舞踏派 + 日野トオ
「スペクタクルの為の試み」
500円

★Jazz Film Night

「ニューポートジャズフェスティバル'62」
200円

北方舞踏派 + 日野トオ

「スペクタクルの為の試み」

北に始まる

不具性に根ざす肉体的深奥者として舞踏家は存在し、その舞踏は必然的に「体験」をいつの決定的な出発点に置いている。それは人の身体の視覚を見つめることなのである。

人は単純であり得るはずはない。生かされた時、すでに自然の中の一箇の粒子として、そこに置かされているのであるから...

遠のく手、滑る足、迂回する動作、無知と悲愴——これが肉体的本来の姿である。虚無の意味で、その外は沈黙、土塵、場所にも一種の身体を返す必要がある。風土を着なければいけないのである。

更に人よりもずっと古い自然。官能と現象が突き出している諸事象も、型取りしなくてはならない。

野蛮なもの、都会のアスファルトに雪を蹴散らし、いきなりより来んで来る人の鎮座であると思われる。身体は馬鹿明るいものであるが、世間には相当重荷で、隠微な食べ物が吐き出ているので、人は少々、腹を下して垂えているという。今一度、アスファルトをひきはがし、風を送り込めなければならぬ。あせり、都会の都会的のものに対する攻撃的自身を研ぐと、いかに唯一、北の風土の持つ象徴的かつ残酷な自然の中に、ただひたすら眼と見開いたまま深い眼力につくことなのである。強力な身体を作り上げることはこのような事である

ビシコフ 山田

石造倉庫シブター

7月8日(土) 9日(日)
小樽市色内2-3 前野商店麻袋工場2F
(龍宮通り下、龍宮橋北側)

9日(日)

- 11 10:00
- 12 11:00 影絵 小樽女子短大「雪の子」 09
- 1 12:00 スライド上映「小樽の史跡」 商大 経済生研究会
- 2 1:00 OPEN TEATER 二本立 「鉄腕アトム」「けんかえれじい」
- 3 2:00 落語：商大落研
- 4 3:00 幻視舎ニネマテーク10 「フィルム・シンジケート」特集
- 5 4:00
- 6 5:00
- 7 6:00
- 8 7:00
- 9 8:00
- 10 9:00 シブライブ / 福居良トオ
- 10:00 (お終)

女性100円有料

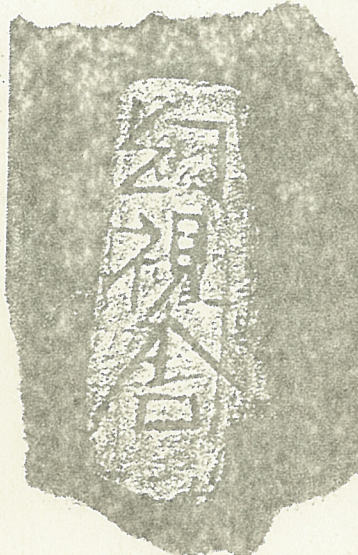
その他 入場無料!

〈幻視舎ニネマテーク10〉

「フィルム・シンジケート」特集...

ここに、映画「銀虫」を護し、幾多の精神の墨に捧げる。彼らの墓碑にはこう記されるだろう。「播(聖)3巻よ、大気と交ぬけ昇天し、無限の宇宙へ回帰りたまえ。そして銀河にはらんこしを——」そして私は墓前ヒコスモスの花を供えることしよう。

銀虫類よ、花巻よ、花巻よ人類 —こゝには フィルム・シンジケート—



フィルム・シンジケート / 名田和雄
「短編アンソロジー」18' 71~72年
「60479」12' 73年

NEW PORT JAZZ FES. '62

名作「真夏の夜のジャズ」以外、絶えて無かった日本におけるジャズフィルム。その名作も果敢と切り捨て海を渡り、母国に帰って来た。今、幸運にも、北に代わるように素晴らしいジャズの名画がやってきました。こちらもマンハッタン・ジャズの名画の洪水です。

第9回ニューポートジャズフェスティバル
ドキュメンタリー・フィルム

1962年
ロート・アランドナ ニューポート
出演 テュー・エレントン オークストラ
カレント・バーシー オークストラ
オスカー・ロートン トリオ
ローランド・カーウ カルテット
とあせ計クワイッド8ステージ



LIVE

福居良トオ

フィルム・シンジケート / 名田和雄
「シブライブ」72年 「アナーのジャズ」77年
「花巻」10' 73年
「銀虫」14' 75年